

生産現場の見える化を加速！

ー DXPOT×生成AIでつくるIoTセンシング研修ー

鳥取県産業技術センターでは、生産現場でのデータ収集、見える化を支援するツールとして『DXPOT』を開発し、生産現場への普及を進めています。

今回の研修では、企業の皆様にDXPOTを活用していただくために、構成する技術やこれまでの活用事例について解説を行った後、センサを接続してデータ収集を行うデバイスのプログラミングを、生成AIを活用して行う方法について、実習を交えながら解説します。受講者が自社に戻られてから、必要となるセンサを選定し、DXPOTへ実装することができるようになることを目標とした研修となります。ぜひご参加ください。

日時

2025年12月11日(木)
10:00～16:30

定員10名
受講料:無料

講師

田中 章浩（タナカ アキヒロ）

鳥取県産業技術センター 電子・有機素材研究所
電子システムグループ 研究員

対象

- ・既にDXPOTを活用したことがある県内企業の技術者
- ・生産現場の見える化、デジタル化を検討している県内企業の技術者

会場

電子・有機素材研究所（鳥取市若葉台南7丁目1-1）

受講料・定員

- ・受講料 無料
- ・定員 10名

研修内容

1. はじめに
 - DXPOTとは
 - DXPOTの構成
 - 活用事例
2. DXPOT構築方法
 - サーバ
 - サーバ作成実演
 - エッジコンピュータ
 - 実機をつかったデモ
3. DXPOT応用（開発）
 - プログラム変更の方法
 - 生成AIを活用したプログラム変更方法
 - 実習：生成AIを使ったプログラム変更
4. データの活用方法
 - PowerBIを使ったデータ表示（分析）

[申込方法]センターホームページの申込フォームをご利用ください。

鳥取県産業技術センター 研修

検索

申込期限12月5日(金)
こちらのQRコードから⇒

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です



[お問い合わせについて]

ご不明点は担当者までお問い合わせ下さい。

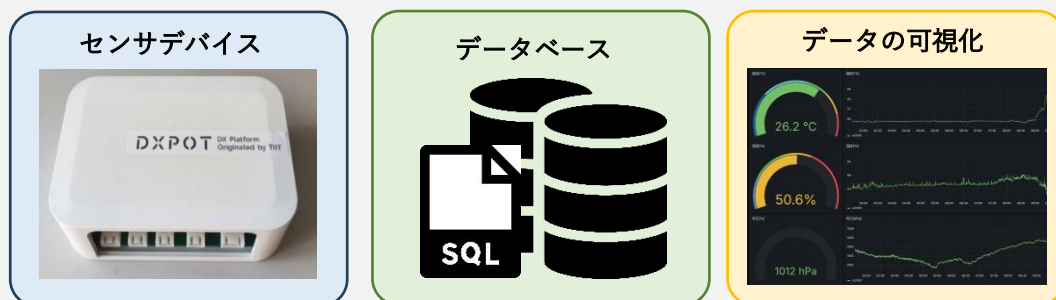
担当：電子・有機素材研究所 楠本

TEL：0857-38-6200 メール：kusumotok@tiit.or.jp

DXPOTについて

DXPOT (DX Platform Originated by TIIT) は、鳥取県産業技術センターが開発した、製造現場のデータ活用を支援するIoTプラットフォームです。センサを製造機械や設備に取付けることで、稼働状況、電力などをリアルタイムで可視化し、これまで「なんとなく」だった現場の状況をデータで“見える化”し、改善や効率化のきっかけを作ります。

<DXPOTの構成>



すぐに使える状態で貸出も行っております。ご興味がございましたら、ぜひご相談ください！

重要：PC、利用ソフト、注意事項等について

- ・受講に際して、**無線LANに接続可能なノートPCが必要**となります。ノートPCは受講者様でご準備、持ち込みをお願いいたします。ノートPCを会場のネットワークに接続しますので、社外ネットワークに接続できないなどの制限がある場合には、予め制限を解除してお持ちください。
- ・1社複数名で申し込みの場合、申し込み状況によって人数を調整させていただく可能性がございます。
- ・本研修では、生成AIを活用してプログラムを作成・実行します。コーディング初心者の方でもご参加いただけますが、基本的な構文やアルゴリズムの知識をお持ちの方は、より理解が深まります。

センターお知らせ

■DX実装専門家派遣事業をぜひご活用ください！

鳥取県産業技術センターでは、県内企業のDX推進を支援するため、**DX実装専門家派遣**を実施しています。工程改善やロボット技術の専門家を派遣し、現場の課題整理や改善提案などを無料でサポートしています。DXやロボット導入による生産性向上に向けた取り組みを、専門家と一緒に進めることができます。

また、“とっとりロボットハブ”を活用した人材育成・導入支援の活動も行っています。ロボットの操作方法習得や、自社へ導入前の事前検証などにご活用いただけます。

詳細な内容については、担当者までお問い合わせください。



お問い合わせ先	
専門家派遣	電子・有機素材研究所 担当：吉田（大） TEL：(0857)38-6200（代表）
とっとりロボットハブ	機械素材研究所 担当：吉田（裕）、高濱 TEL：(0859)37-1811（代表）